

2008 年

7 月 27 日（日曜日） - 京都府大会で大活躍。誇らしきわれらが京丹後市消防団 -

本日、「京都府消防操法大会」が丹波自然公園で府下 26 市町村の参加により開催され、京丹後市消防団は、ポンプ車操法の部で第 2 位、小型ポンプ操法の部で第 3 位という素晴らしい成績で入賞し、心からお祝いと敬意を申し上げます。（ポンプ車操法の部には「大宮第 1 分団第 1 部」、小型ポンプ操法の部には「弥栄第 4 分団第 2 部」が出場）

羽賀団長はじめ 1761 名に及ぶ本市消防団の皆様には、常日頃から市民の生命財産を災害から守るため、昼夜を問わず献身のご尽力を賜っており、衷心より深く感謝を捧げます。加えて、この春から各町の大会、そして市の大会、この京都府の大会と、梅雨明け後の猛暑の日々も含め本当に長い期間にわたり連日のように訓練の毎日であり、またご家族の皆様はじめ職場の皆様、関係者の皆様のご負担とご理解にも大変なものがあり、感謝と敬意に尽きせません。

本市から府大会に出場されるチームは、これまでから、常に優秀な成績を収めていただいています。今回も 2 位と 3 位ということで、府下全市町村の中で総合的にも 1, 2 を争う成績であります。加えて素晴らしいのは、その精鋭ぶりとともに、府下全市町村の中で今もなおトップクラスの団員規模により等しく精鋭な鍛錬と活動を日頃から重ねていただいているものであり、隣接市町の仲間とともに京都府きっての消防団であると率直に誇らしく感じています。また、安全、安心のまちづくりが本市はもとより京都府又国をあげてますます期待されている中、市民自らの手による安全、安心を広くリードしていくかなえとして、本当に頼もしく感じています。

この間の訓練や大会を通じて、団員の皆様相互の「絆」は一段と深められたと思います。そしてそれと同時に、厳しい訓練は最終的には市民の安全、安心を護るためのもの、目には見えないけれど市民お一人ひとりの皆様からの感謝の「絆」もますます一層深く厚く培われました。団員の皆様には、当面はご家族の皆様ともどもにゆっくりと心身を癒していただいて、この間育まれたより広く力強い様々な絆の上に、いざというときの団活動はもちろん、団員の皆様それぞれの日頃のお仕事や活動、生活の中にますますの発展と弾みをつけていただけますよう、心より祈念と確信を申し上げますとともに、重ねて深い感謝を捧げます。